平成26年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成26年4月1日~平成27年3月31日

施設名	多胡記念公園
指定管理者	(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団 理事長 村瀬 富彦
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日

1.事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の統括管理及び庶務

慈緑庵開館の状況

毎週月曜日及び年末年始を除く毎日 9:00~20:30 開館

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用者数	備考
慈緑庵 (茶室)	4,854 人	書院利用者も含む

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常的な業務:清掃業務・園内パトロール業務・機械警備業務 年間を通じ実施

施設保守点検:空調設備保守点検 年2回実施

その他管理:樹木管理業務 年12回実施・害虫駆除業務 年1回実施

樹木剪定作業委託業務 年 11 回実施

・事業の実施

事業・教室名	実施期間・日数	参加者数	備考
こどもの日呈茶席	5/5	118人	
手びねり陶芸教室	7/26	24 人	
香りを楽しむ会~香り袋づく	9/27	10 人	
ı) ~			
慈緑庵寄席	3/7	24 人	
季節の室礼展示	4/23 ~ 3/4	5 回	
古典菊展実施	11/5 ~ 11/30	1 回	
読書サロン(和文化倶楽部)	4/29 ~ 3/25	12 🛭	
多胡記念公園収穫祭	6/1	1 💷	

【事業実施状況に関する補足説明】

・夏季の茶室利用料金割引制度の導入、近隣小学校の授業での活用、更には学校茶道部への定期利用の働きかけ、また、茶室に冷風機を設置し、暑い時季でも快適に茶室を利用できるよう、利用の促進とサービスの向上に努めている。

この結果、茶室利用者数は、前年度に比べ 207 人 (4.4%) の増加となった。(利用者数: のべ 4,854人) また、特に茶室の利用が前年度に比べ 73 人 (15.8%) と増加した。

・中央林間西自治会が主催するお祭り「わいわい西ひろば」にブースを出展し、施設利用促進の PR を行った。

2. 収支決算概要 (単位:円)

収入		支 出	
指定管理料	3,461,000	人件費	2,434,351
(市が指定管理者に支払った金額)		(指定管理者が雇用した職員の給	
		料、諸手当、福利厚生等の金額)	
利用料金収入	1,586,460	施設管理費	2,383,093
(条例に基づき、利用者が指定管理者		(施設の清掃や、保守点検、修繕に	
に支払った利用料金)		支出した金額)	
その他収入	66,000	事業費	73,818
(自主事業収入)		(自主事業費)	
収入計()	5,113,460	支出計()	4,891,262

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3.管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成27年7月9日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

・御意見箱やアンケートで寄せられた要望等を事業や施設管理に反映させて、サービスの向上に 努めていました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・施設の特徴や雰囲気を生かした自主事業を行っていました。
- ・節減対策を積極的に行い、高熱水費を節減していました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・管理運営マニュアルを基に効率的な管理運営を行っていました。
- ・地元自治会(中央林間西自治会)との協働推進事業を実施するため、定期的にミーティングを 開催し、園地の清掃、花壇の植栽・管理が行われました。
- ・地元自治会の協力により、地域住民による公園の巡回を実施し、職員がいない時間帯において も防犯・防災に対する協力体制を図っていました。

|評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか|

- ・作業員及び施設管理担当者においては、上級救命講習及びチェーンソー作業従事者特別教育、 刈り払い機作業従事者特別教育の受講者、資格取得者を配置し、安全管理が図られていました。
- ・公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団全体としての財務状況は、問題はない状況で すが、施設の管理運営を行う上で、より効率的な事業実施に努めていただきたいと考えます。